

防災スペシャリスト養成研修(第3四半期)の実施結果

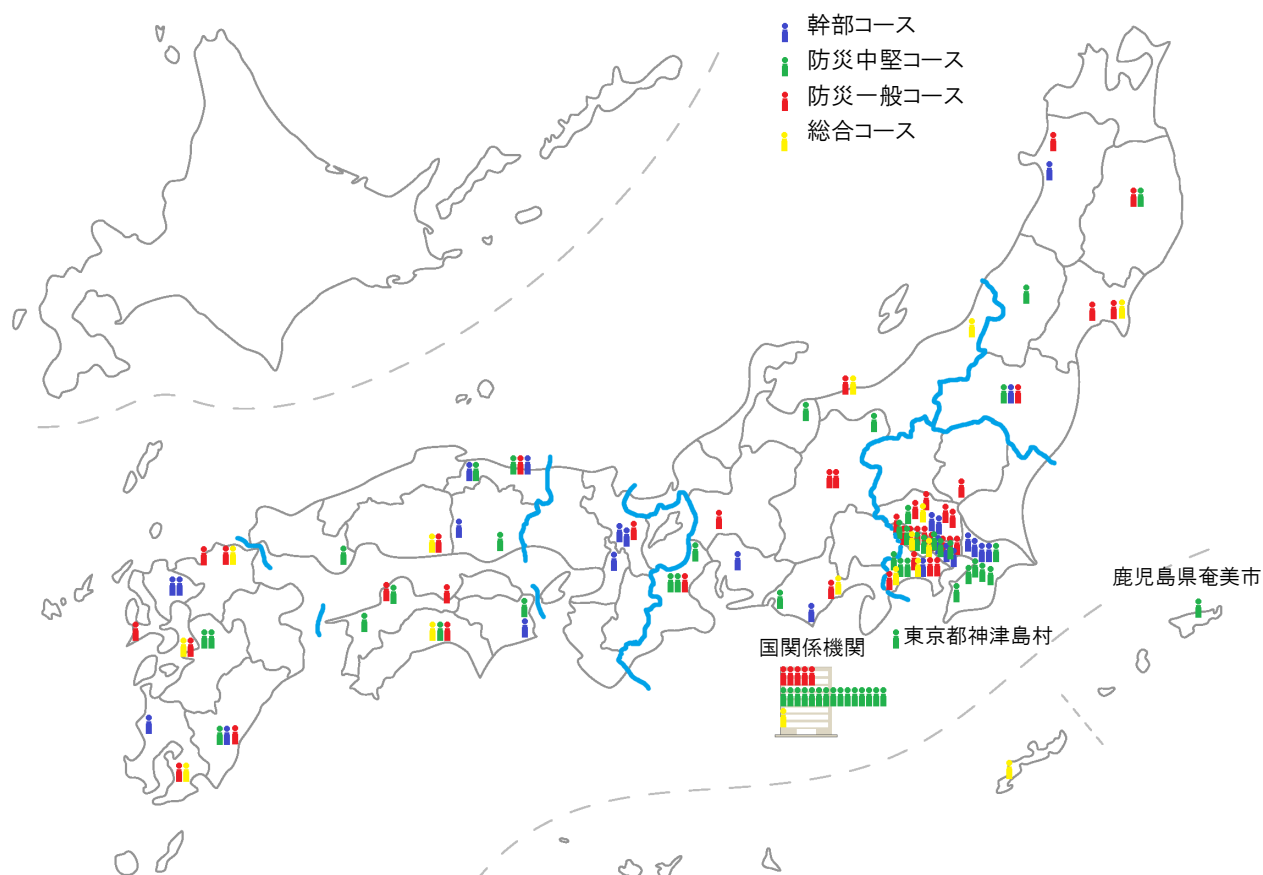
平成25年11月12日から12月6日に有明の丘基幹的広域防災拠点施設で実施した標記の研修について、下記のとおり実施結果を取りまとめました。

受講者からいただいたご意見・ご要望を踏まえ、第4四半期以降の研修のさらなる改善に向けた検討を進めていきます。

1 コース別受講者数

コース	日 程	修了者
幹部	11月14日(木)～15日(金) 2日間	25人
防災中堅	11月18日(月)～21日(木) 4日間	53人
防災一般	11月12日(火)～15日(金) 4日間	45人
総 合	11月25日(月)～12月6日(金) 10日間	16人
	計	139人

2 受講者の所属



区分	国	都道府県	市区町村	計
北海道・東北 -北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	1人	5人	6人	12人
関東 -茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県	15人	5人	44人	64人
中部・北陸 -新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県		5人	12人	17人
近畿 -京都府、大阪府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県	1人	2人	2人	5人
中国・四国 -鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県		10人	9人	19人
九州・沖縄 -福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県	4人	7人	11人	22人
計	21人	34人	84人	139人

関東地方の東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県を中心に、北は北海道(国地方機関)から南は沖縄県沖縄市役所まで全国各地の国、都道府県、市区町村職員の参加があった。

3 評価と課題

研修に対する満足度の評価点数(100点満点)の平均は、幹部コースで84.52点、防災中堅コースで87.25点、防災一般コースで86.43点、総合コースで86.56点であり、高い評価を得た。

特に、各コースのワークショップ・演習の中では、「対応検討演習」、「広報」、「BCP」(以上、幹部コース)、「医療活動」、「救援物資物流」、「都市巨大災害」(以上、防災中堅コース)、「風水害」、「大規模災害における行政対応の実態」、「災害過程・被災者生活」(以上、防災一般コース)、「危機管理法制」、「本部空間配置」、「避難行動」(以上、総合コース)等が大変有益との評価を得た。

全体を通じ、「防災対策に必要な科目を総合的・専門的に学べ大変良かった」、「第一級の講師陣から実情を踏まえた知見にあふれた講義が聴けた」等好評を博した。

一方、「職位別よりも防災業務の経験年数に応じたカリキュラムにすべき」、「演習形式の講義をもう少し増やしても良い」、「今後、都道府県職員向けや市区町村職員向けのコース分けがあっても良いと思う」、「講義時間が短く、じっくり講義を聴きたかった」等の指摘もあった。

